5 de Junho de 1925 N.425

Nippak-Shimbun

Caixa 875 S.Paulo Brasil
Director Sack Miura

日伯新聞

伯國 聖市
エルネストデカストロ街十八番
電話 三七五
發行所 日伯新聞社
本紙定價
壹ヶ年 貳拾五ミル
半ヶ年 拾三ミル

里心は女から

近代の日本は女子教育が可なり盛んになり各府縣に高等女學校は更なり、東京には女子大學を始めとしてチラホラ專門學校迄さへも出來ておる、今時の女子は依然として結婚の第一義で徐程貧乏人の子でない限り高等女學校位卒業して來ない者はなく高女卒業は殆んどお嫁に行く資格條件の一とさへなつて居る、又一方には所謂新らしい女なるものが出現し男女同權の雄々敷き叫びを揚げ果ては女子參政權をさへ要求しておる程で洵に以て盛なりと云ふべしだ。

然るに此盛んなる女子教育熱の揚つておるに拘らず日本の女子そのものゝ目覺程度を檢べてみると依然として家族制度の舊殼に囚はれ舊式の良妻賢母が唯一の信條であつて其他には何もない樣である、吾人は強ち良妻賢母主義をケナす譯ではないが此主義こそは男子に取つて都合のよい男子側の製造案出に係るもので毫も女子の自覺に出發したものでないことを斷言するに憚らない、即ち良妻であり賢母であることが女子に要求される子教育をしてこんな變な形にしてあるが女が自覺して運動を起さない限り男子は横着だから何時迄も默つておるのだらふ。

然し對内的にはこれでもよいが對外的となると日本の女かなれば遂に歸國して仕舞つた、ジルノンゴストの壁訴訟にさいの何れもが妻子の伯國嫌厭ブラ子にのみ强ひられ男子に强ひられない所を見れば良妻賢母は要するに男子の横着と女子の無自覺なる盲從とを表示するものでなくて何であらう。

日本の女子が如何にも自覺し深く國際訓練の力大に欠けておる樣で居て其實少しも自覺してないことは所謂群れを離れて孤立の女なるものゝ人妻となる後の行動をく元氣のよいだけに外國へ出る見れば知る、彼等は結婚後申合せた樣におとなしくなり從來の女が外國へ出ることは難事の樣、中々容易なことではない、外國行きに對して最先に苦情を唱へるものは母親に非ればお叔母さんであり女房である、一度外國へ踏出で從程貧乏人の子でない限り高つて人生は第二義であるかの觀等女學校位卒業して來ない者はがある、賣らんかなの道程に於なく高女卒業女大卒業では物足らず高女卒業女大卒業で高女卒業では物足らない所から女子參政權、男女同權移殖民のそれに至る迄一律同なるものが出現し男女同權の雄々敷き叫びを揚げ果ては女子參政權をさへ要求しておる程で洵に以て盛なりと云ふべしだ。

然るに此盛んなる女子教育熱の揚つておるに拘らず日本の女子そのものゝ目覺程度を檢べてみると依然として家族制度の舊殼に囚はれ舊式の良妻賢母が唯一の信條であつて其他には何もない樣である、吾人は强ち良妻賢母主義をケナす譯ではないが此主義こそは男子に取つて都合のよい男子側の製造案出に係るもので毫も女子の自覺に出發したものでないことを斷言するに憚らない、即ち良妻であり賢母であることが女子に要求される子教育をしてこんな變な形にしてあるが女が自覺して運動を起さない限り男子は横着だから何時迄も默つておるのだらふ。

然し對内的にはこれでもよいが對外的となると日本の女かなれば遂に歸國して仕舞つた、ジルノンゴストの壁訴訟にさいの何れもが妻子の伯國嫌厭ブラ子にのみ强ひられ男子に强ひられない所を見れば良妻賢母は要するに男子の横着と女子の無自覺なる盲從とを表示するものでなくて何であらう。

日本の女子が如何にも自覺し深く國際訓練の力大に欠けておる樣で居て其實少しも自覺してないことは中外の均しく認むる所である。

日本女子が經ての伴侶なる心情で、恐らくは子孫の發意で永住決心とか歸化とかを云ひ出したものは人も居るまい、海外的に衛厄介な足纏をつれて日本人も亦哀れなる哉。

故國の家賃

鐵道省で調べた全國鐵道沿線の各都市及び近郊に亘る疊一枚一ヶ月の平均家賃は左の如し

東京市内	一圓八十九錢
全府下	一圓六十三錢
大阪市内	一圓六十三錢
全近郊	一圓一二錢
京都	一圓一六錢
神戸	一圓三十二錢
名古屋	七十七錢
長崎	四十二錢
本江	九十六錢
下關	四十六錢
福岡	一圓一錢
門司	一圓一八錢
仙臺	六十六錢
水戸	七十七錢
新潟	六十六錢
青森	五十六錢
札幌	六十五錢
旭川	五十七錢

東京福岡郵便飛行

東京大阪間並に大阪福岡間の定期郵便飛行は四月二十日より實施さる

觀櫻御宴盛觀

去きたりのお催しにかゝる觀櫻の御宴は四月二十一日催されたが外國使臣内外高官全夫人六千五百名が御招待を受け非常な盛觀を呈した

紡績界沈滯

紡績界は極度の沈滯にて多數の工場は操業を中止した昨今更衣の候セル地チル地等は半値に暴落したと

强竊盜頻出

東京市内に最近强盜竊盜の出沒甚だしく盜難事故激增したるため當局は之が對策として警官一千名を增員

汎太平洋學術會議

閑院宮殿下會長を御承認

閑院宮殿下には明年東京に開催の豫定なる汎太平洋學術會議長たるべきことを御承認なつた

横田氏明大へ復歸

やうやく騷擾靜まる

數年來紛擾に紛擾を續けたる明治大學は過般横田秀雄氏總長の職を辭し其他有力教授も辭職したる爲め更に紛擾を擴大し多數學生の同盟休校を招來したが今回横田氏總長に復歸し事落着

飛行母艦進水

新式二万六千噸級赤城艦

日本海軍の新式大飛行母艦赤城は最近吳軍港に於て進水された同艦は始め四万二千噸級の戰鬪巡洋艦として起工せられたるものなるが華府軍縮會議に於ける協定に基き變改して飛行母艦としたるもの二て速力三十三時浬積載飛行器五十臺なりと

假定價値と國家の貯藏

聖市 星野生

（四）

我國が實際價値の生産には極めて限られた範圍を有するに過ぎないに反し、假定價値のみ徒らに膨入して澤山の勞力が非經濟的に費されてゐるのは少しく考へれば容易に頷かれる事實である。土地などの價格の驚く可き騰貴を示したことは、一方からは國民生活の向上とも云へるが、國家社會全体からは累次繰返して陳べた樣に、有用な勞力を無用に歸せしめつゝある素因の最たるものである。之に對して國家は宜しく相當の施設をなして、假定價値の無限の膨張を抑制すべきであるが、一方に實際價値增産の積極的餘地を與へないと、國家の經濟生活を萎縮せしむるに了る虞がある。我國は如何しても勞力の經濟化に依つて、實際價値增加を促進するものでなければ社會經濟の健全な發達は期し得ない。工業政策が我社會國家の經濟の鍵であることは何人も否むことは出來ないのである。

事の序であるから私は個人の經濟思想に就て數言を費し度いのである。

我々の貯藏し觀念が社會經濟を行詰らせてゐる有力な因子であるのは最初に述べた所で稍〻了解し得られると信じるが、更に一言して之を云へば、今日の個人は餘りに利己主義である爲に自己と社會との連絡を忘れてゐると云ふ事が出來る。唯自己の利益の爲め許り考へて他人の迷惑などは念頭に置かない結果は廻り廻つて自己にも不利益となる樣な事でも平氣にやつてゐる。土地の値段を無暗にセリ上げて自縄自縛に陷るなどは好い一例でないか。（近頃ノロエステなどに大分ある）我々は成る可く假定價値を發生させない樣に同時に實際價値を生産する樣に心掛けねばならぬ。實際價値は勞力が正當に社會からみて費されたる所に出來るので、社會の進歩は一に之に依らなければならぬ。ゾッが社會進歩の原因を勤勞（トラバイユ）と正義（ジュスチー）とに歸したのは徹底した觀察と云ふ可きであらう。我々は今日尙勤勞不能の場合と子弟の教育の爲めに貯藏を必要とする時代に居るが、私は遠からぬ將來に子弟の教育も勤勞不能の場合に於ける個人の必要も共に國家に依つて充たされ、而も個人は勤勞其もの〻爲めに欣々として働く樣な個人の理解と國家の施設とが相共に完璧の域に達するの日あらんことを切に希望する。此ユートピヤを單に空想とせず各個人は無益なる（寧ろ有害）貯藏の執念を已め社會なるもの〻意義を深察してトラバリヨ、エ、オンラなる高い信念に活きなければならぬ。

長いこと寂漠な理窟を並べたが、要するに私は個人の貯藏の慾望は殆んど總ての場合假定價値となつて社會に現れ、社會經濟の缺陷をなすが、社會心理の働く所に發生する貯藏の觀念は必ず實際價値の生産に歸らなければならず、之が爲め國家は出來るだけ劃策經營しなければならぬと信ずるのである。

終りに私が本稿を草するに至つた動機は、我々外國に居るものは、故國の社會經濟の頗る不安定な基礎の上に置かれてをるのを見て之を改善の爲めに如何にすれば可なるかを屢々考へさせられたからで、而も私は我日本はどうしても工業政策に據らなければ國家經濟を支持してゆけないと信じてゐるもので、工業政策の爲めに我國が缺如してゐる原料に就いて特に深く興味を持つてゐるからである。殊に最近私を刺戟したことは當國産棉花の値段が著しく下落し、或は日本機業家の需要に應じ得はしまいかと思はれた點で若し國家が海外から實際價値を得る施設を行ひ以て國家及國民の健全な發達を圖るべきである。（完）

現内閣の壽命

八月までと政本の豫想

與黨三派の提携持續新たに聲明

政友本党側に現内閣は今夏八月に至れば行詰りて瓦解すべしと信じ貴院の研究會と提携して後繼内閣組織の準備運動を開始した一方後藤新平子を中心とする政界の一遊星は政友本党との提携運動を開始したと傳へる

財界の新傾向

消極より積極へ轉換

金輸出解禁奬勵說日銀保證準備擴張說等皆一般財界は勿論政府の施政方針に於ても順次消極より積極政策への轉換無配に在ると井上準之助氏の觀測

航空隊編成

五月一日新設せられたる航空局は所屬軍人數を倍加し總計五千人よりなる八個の航空軍隊を編成し此等八隊は五ヶ所の航空所に駐屯一統一的指揮の下に置かるべきこと發表せらる日本航空軍力は三年前に比し長足の進歩をなし其機体構造の改善飛行機數の增加飛行術の巧妙實に驚くべきものにして今や航空軍は日本國防上の最も有力なる部門となりたるは事實なりと

高橋氏大臣待遇

隱退せる高橋是清氏は大臣の待遇を受くべし

▲最近電報▼

◉上海の排外暴動

去月三十日當市に起つた排日暴動は可なり激烈を極め暴徒は出張した警官と衝突して多數の死傷者を出した其後學生の加擔に依つて火の手は益々擴がり遂に一般在留外人排斥運動に化し爾來官權との格闘日々に熾烈となり死傷相次ぎ事態重大となつたので駐劄領事團は支那官權に嚴重な取締を迫ると同時に在留外人の生命財産保護のため全港に碇泊中の各國軍艦より二千の陸戰隊を上陸せしめ萬一に備え警戒中なるが既に多數の暴徒を捕虜とした市内の各商家の大部分は閉鎖され目下の所收拾の曙光を認め難い（上海、東京、紐育）

◉安達氏遞相に就任

憲政會總務安達謙藏氏は去月三十日遞信大臣に親任さる（東京）

◉ザンニ飛行中止か

世界一週飛行を企て遙々日本迄飛んだ亞國飛行家ザンニ少佐は經費の都合上止むなく此壯圖を中止し歸國するだらうと（東京）

◉羅馬東京飛行

濠洲パース來電に依れば飛行家デビチード氏は天候險惡の爲バンバリに日和見中なりと（羅馬）

◉酷暑北米を襲ふ

合衆國の大部分に酷暑襲來し三日より四日に亘る二十四時間内に日射病のため命を喪へるもの十八、三日華府に於ける溫度は華氏百七度に騰る（紐育）

▲内外雜俎▼

◉伊國移民官來伯

元サンパウロ詰であつた伊國副領事サラ大佐は目下賜暇歸朝中であるが同氏は此度リベロン詰に轉任と同時に駐伯伊國移民官の兼任を命ぜられ近く着任の筈尚同國政府は今後續々此種の任命をなす豫定の由

◉南大河鐵道改良

サンパウロリオグランデ鐵道改良のことに就ては既報せる所なるが來着々諸般の工事が進捗してゐる模樣である尚曩に曾社より北米のボールドウキン汽鑵車製造會社に註文した汽鑵車七十五臺中最後の二十臺船積濟の旨此程入電があつたが該汽鑵車は大型であつて索引力從つて大きく此等が全部運轉されるやうになつた曉には沿線各州の發展の見爲多大の貢献をなすであらうと出した兩氏は議員を辭する旨聲明し居る。（各通大便館着電）

◉上海の暴動

支那側の暴動鎮壓手段は相當の効果を擧げ邦人の生命財産に對する危險も一先除去せられたるか如く萬一形勢逆轉することあるも驅逐艦二隻にて事足ると思はるるに付軍艦の派遣は見合はせた尚職工追出しに際し各工場とも何等損害を受けず邦人中には負傷者なし

◉青島紡績職工罷業

四月下旬青島邦人紡績工場に發生せる罷業は五月九日　先調停を見たるも其後解雇職工主腦者十名は支那官憲取締り不徹底なる爲め依然各社（電文不明）に立籠り互に密接なる聯絡を保ち職工をし嗾し連日怠業狀態を續け來れるが二十五日俄然形勢惡化し職工七千作業を中止して工場を占領し工場家屋を破壞し遂に我が警察官其他を負傷せしむるに至り翌日に至るも工場占領、職工の暴行繼續せるに拘はらず方官憲無力にして工場並に在留支那地民の生命財産よわが警察官により辛ふじて保護せられを實情にあるを以て我方より中央政府並に山東都督府に對して急迅暴行取締方交渉すると共に萬一に備ふる爲め廿七日驅逐艦を急派したが續いて巡洋艦一隻派遣の手筈なり

◉同上後報

青島支那官憲は我方最後の警告並に山東都督辨の嚴命に接するや廿九日未明殆んど青島全部の軍隊を出動せしめ工場を包圍し領事サラ大佐は目下賜暇歸朝中職工の退場を迫りたる處大日本であるが同氏は此度リベロン詰に轉任と同時に駐伯伊國移民官の兼任を命ぜられ近く着任の筈尚同國政府は今後續々此種の任命をなす豫定の由

◉犬養遞相辭職

廿七日犬養遞相及古島政務次官は内閣側の了解を得て辭表を提

Dr. Arthur Zapponi
Medico, Operador, Parteiro

診療所（午後三時ヨリ五時迄）聖市街四十番
二十二番室
電話センドラル六三二一

自宅（自午後一時至二時　自午前八時至九時）聖市街一五九

醫師　アルツール　ザッポーニ

廣告

大阪朝日新聞　一ケ年分前金壹圓五十ミル
東京朝日新聞　一ケ年分前金壹圓四十六ミル
右本社においてお取次ぎ致します

日伯社

優秀なる
珈琲地帶賣出し

一、位置　ノロエスラ線ルサンピーラ停車場より初まり『エスピゴン』迄僅々十三キロメートル
一、地質　は當ノロエスラ線に於て他に見ざるパウダーリヨ、フキゲーラ及ペロープの繁茂せるテーラローシヤ地帶
一、總面積　貳萬貳千アルケーレス
右の内土地購求者の自由撰定に任せ珈琲地帶を提供す
一、地券　は絶對に確實
聖市銀行『バンコ、デ、コンメルシオ、イ、インデウストリヤデ、サンパウロ』が絶對の保證をなす
一、價格　一アルケール、金二百五十鈆より金五百鈆迄
一、拂込　方法も種々あり御相談の上出來得る限りの御便利を圖る

保證銀行　サンパウロ市　バンコ、ド、コンメルシオ、イ、インデウストリヤ、デ、サンパウロ

土地所有者　ジョーナス、アルベス、デ、メーロ

申込所　事務所ノロエスラ線アラサツーバ驛　オツルコムメルシオ内郵函……五番
現場　同ルサンピーラ驛
担當者　主任土木技師　中島一男

詳細は担當者主任技師中島一男氏まで御照會且つ御申込被下度、尚ほ御視察に御出の節は前以て現場宛御一報下されば御案内の用意萬端相調へ置き可申候

土地提供

一、總面積　七千七百アルケーレス
一、耕地名　「サンラファエル」。フランンスコ、シユミツト氏よりコロチル、ジョアキン、ソーロ氏の買入れたる土地
一、位置　ノロエスラ線バクリ驛より貳キロ半「アルトダエスピゴン」マデの全長四拾壹キロメートルにして西方信濃協會殖民地と境界を同ふす「ノロエスラ」鐵道變更線は此の耕地の「エスピゴン」を通過す
一、地價　は八種に別ち一區域に付百參拾鈆より七百五十鈆までとし二、三、四ケ年賦相談に依り
一、交通路　現在は「ロドロフオミランダ」耕地を縱斷するものと「アラサツーバ」驛より「エスピゴン」地帶を通過するものと二つの自動車道あり目下本地區を自動車道開設中なり（約廿キロメートル既設）
詳細は御照會次第御回答します
Cel. Joaquim Franco Mello
竹内禮藏
上塚第二殖民地居住

事務所　ノロエスラ、リンス町小學校向ひ
取扱人　鈴木昌吉
郵函　一四八

別に種々の土地あり照會次第御返事可認候

Dr. Moraes Lima
Medico e Operador
na Beneficiencia Portugueza
Ribeirão Preto

何時でも診療に應じます
ドトール　モラエスリマ
當市にお出の節は海興出張所でお尋ね下さい

ガルサ殖民地

農業者の成功は土地を買ふにあり。
土地を買ふ人はガルサを視察せられよ。
ガルサの地權、地質、その高度等に就ては二月の末から今日迄、即ち三ケ月の間に貳千アルケーレスに近い土地が賣れたのを見ても判る事でせう。
隅から隅まで一坪として珈琲の入らぬ所がない、と云ふのが當殖民地の特色です。
地價は場所により一定せず但し拂込法は四年賦無利息
パウリスタ延長線は已に當地内で工事中です。
詳細は左記宛御照會ありたし。
ガルサ殖民地にて　竹内秀一
H. Takeuchi Caixa Postal, 110
Presidente Alves L. Norceste

創作

孤獨

ブンダヨン殖民地　小原生

（一）

榮一は二三日前からカゼの氣味で床に就いたきり起きなかつた。起きやうとすれば時々襲つて來る熱のために、チク〳〵と頭の奥を針でさされるやうな氣持がして起き上る事さへも出來ず、其都度惱み苦しんだ。が一瞬にして其苦痛も消え去り暴風雨の後の靜寂のやうに靜〳〵と眠つた。

彼の顏や身躰全部は此の病氣でゲツソリと痩せて病の爲めの衰へを明らかに知ることが出來た。サツパリと吹いて來た風が家の屋根板を强く打つてダツと云ふ音に眼を覺した彼は今更のやうに家の中を一眺めした。

薄ツぺらな布團と薄く小さい毛布に包まれてゐる身躰、それはなんと貧弱でみじめに彼の眼に映つたであらう？斯うして自分のカマの向ふ側に板二枚を横にしてその上に三枚の板を乘せた俄仕立のカマも眼についた。そして其カマの上に不揃ひに置かれた布團、小さい風呂敷包、其等の物は冷やかな樣をして彼等の主人を待つてゐるやうであつた。

友人Aは未だ歸つて來ないのだ。

家の中央に不自然におかれてゐるメーザ、其上には鍋やブラツト、土瓶、ガラフオン、ビンガ瓶と何か彼かと無茶苦茶に置かれてゐた。

榮一はそれ等のものに一瞥をくれると急に胸苦しくなつて來て、手當り次第に掴んで角の柱へでも投げつけたい樣な氣がした。そうしたイラ〳〵した氣分も次第に薄らいで來てやがて消え去つて仕舞ふと、急に別の感ある町にIといふ歌妓が來まして、素晴らしい人氣で、その盛大な歡迎をしました。そして、そのも忠實に彼女の命のまゝに動きました。

しかし、彼も男で、さういつまでも子供らしい待遇に滿足してゐるわけにはゆきませんでした。彼女が、ヒン〳〵とヒゲの紳士と語り合つたり、『今夜はもうおかへり！　少し用があるからねよい子！　また明日！』などと冷たい表情を示して、『なぜ？』彼は心に叫びます。けれども、金はなし、地位はなし、他の男と競爭する力はありません。

いつかは、自分の力……眞實の心……を彼女に示して見せよう！誰よりも自分が一番彼女を愛してゐるのだ！かう心に叫ぶのでした。そしてその日が來ました。もう初秋の涼しい夕でした。歌妓は、いよ〳〵此の町を立つとしふので。その關係者をみんな船遊びにと案内しました。少年もその一人となつて彼女の側に坐る光榮を得ました。

波や三味の音賑やかに船は深い水の上を下つて行きます。月は靜かに東の山の端を出で灯火は美しう水面に映りました。

歌妓は女王の如く振舞つて、誰も彼も彼女の意を迎へるに急がしいのでした。

船は流れを下つて、とある青く淀んだ蛇ヶ淵と云つて、腕白小僧でも入り得ない、昔から此處に入れば蛇に捕はれる、といふ傳說のあるところに着きました。誰いふとなくその傳說の話が出ると、歌妓は笑を含んで聞いゐましたが、その話が終ると、

『わたしの爲めに誰れかこの盃をこつて來てくれる人はないかしら！　わたしはその人の妻になるのだけれど』かう云つて手投げられた盃は水中を蝶の舞ふやうにヒラ〳〵と舞つてゐましたが、やがて、ふつと姿を消して深く深く沈んで行きました。

人々は面を見合はせるばかり誰一人此の死の冒險を敢てする者はありません。

沈默が四邊を占めて物凄いやうに波が舷を叩きます。

『わたしが取つて來ます！』かう急かに聲がして、パツと少年は水の上に飛び込みました。

月光が紫に波に碎け、薄紫の霧が水面を罩めました。少年の姿はどうも見ることが出來ませんでした。（完）

『孤獨ちうものは寂しい、俺はやつぱり孤獨なのだ。此んなにう病の爲めに惱み悶えて寢床に呻吟してゐても見舞に來てくれる人すらないのだ。たとひ目先ばかりでも好い、其云ふ事は眞心から出た眞の愛の結晶でなくても可い。なぐさめてくれゝば可いのだ。』

けれども斯うした望みを待つたり、思ひ浮べる事は彼の心を益々感傷的なものにし、焦燥さすばかりであつた。

此の貧弱な家、汚い室、不秩序に置かれた道具類を見ると彼は、病が益々激しくなる樣に思はれた。

やつと起き上つておカユでも焚いてみやうと一歩一歩引ずる樣にして臺所へ行つて痩せた腕で米をとぎ漸く火をつけた。

彼は靜に見るともなく、凄しい勢で燃へえる魔の樣な、鍋下を舐める赤い舌を見入つた。そして彼は凄しく燃える火と、自分の衰へ行く我身を比べ、其の儘首垂れ打沈むのだつた。

おカユを食べてしまふと少し元氣が出て、メーザによつて本を見たが直ぐだるくなつてグンニヤリ再びカマに横つた。

天井で蜘蛛が頻りて巢を張つて居た。

五色の戀

田代倫

秋の夜のつれ〴〵に戀物語を致しませう。戀と云つても近代の戀にはいろ〳〵あります。その多くの中から五つの戀を色分けにして話しませう。

五、紫色の戀

迎をしました。そして、そのう四十近い歌妓の魅力に補へられて、多くの人々は彼女の一笑を買ふ爲めに努力を惜みませんでした。學校長、銀行支店長、軍人……いろ〳〵の人々が彼女をこりまいて、その爲めに多少の悲劇喜劇が此の町をひつくりかへすやうに波立つたのでした。

少年Kは十八の中學四年生でしたがふと此の歌妓を見てからすつかり上氣してしまひました。おとなしい、品行方正であつた。彼は俄に書物を賣り品物も人質するといふやうな亂れた生活に入つてしまつて、毎日毎晩劇場へと通ひました。

けれども、少年の身の、何といひよるすべもなく、只涙を含んで、彼女の妖艶な姿に見入り微妙な音樂に聞き恍れて、魂は飛び心は脫けるかのやうな狀態で、あまり勉强が過て腦でも痛めたのだらうと、醫師に見せることをすゝめましたが、無論少年は頭を振つて應じませんでした。

ある夜、とう〳〵彼は無理な都合をして花輪を持つて歌妓を樂屋に訪ねました。歌妓はウヅな彼を一目見て、まるで子供でもあやすやうに『坊ちやんはいくつ？　わたしゐなたが大好きだわ』とキスをしました。

少年は、もうそれで滿足でした。誰よりも自分を愛してくれる……のだと思つて、ほんとに身も魂もないやうに彼女の前に身體を投げ出しました。

彼女は彼を伴うてよく町を散歩したり、カフエに入つたりしてゐた盃をヒラリと水に投げ

カマラーダ募集

一ク年契約のカマラーダ二名を求む、場所は中央線モヂ、ダス、クルーゼス驛近郊。給料その他については御照會次第書面にて申上ぐ

御照會先
聖市　椎野兄弟商會
R. Herminio Lemos 9

親切御便宜を旨とし
お客樣の御滿足を期します
九州旅館
バウル市ソロカバナ街三番
加來晋一

位置はソロカバナ方面旅行の御方に最利な場所です
尙上等綿種子（消毒濟）の御注文に應じます。

北西線バウルー驛前
御旅館
沖山心平

アラードの要る人は
カンナ搾取機械の要る人は
精米機の要る人は
其他農牧上の凡ゆる機械の要る人は
明日といはず　今直ぐに
Casa Upton Rowle & Co.
R. Florencio de Abrer, 90—A
（御訪問下さい。凡ゆる機械は皆さんの御ご依頼えられてあります

Y. KINJO
DENTISTA
齒科醫　金城山戸
聖市アップオンソ　ペンナ街　三七
電話　シダーデ　六二六七

東京館
聖市、ルアー、ヴニータ十一番
電話ヴェルデ一四七六
マウア街二九一
聖市ボテカ驛前

廣島屋旅館
聖市、コンセレイロ、フロタド街十六コンテ坂上電話セントラル四四七六
小川源右工門

北西線リンス驛
大福旅館
高橋善之助
齊藤好位
郵函　六二一

成功館
内製産鰹節製造元
古謝將義
サントス市　ラルゴ　セツテ　デセツランブロ一五
電話二〇〇八番

御旅館上地
聖市、ルア・ヴニータ十一番
郵函　一二五
電話ヴェルデ五七〇一

聖市コンセレイロフルタード壹番地（坂上）
電話……セントラル……使一〇二
御旅館旭
館主　秋田幸次郎

俳句

害虫句會

◎流星

寥々

○虫に聞入る其夜星一つ流れて
○しじまをついて流るゝ星ありあとのうつろや

孤山

○寢さむれば野宿の空に流れ星
○教會の塔を射貫きて流れ星
○星一つ闇魔の路ゆれ夢寒し
○戀人の夢醒めし窓の流れ星
○闇の夜の心中ごとや星流れ
○鈴蛇の音の凄さや星流れ
○天の川溢れておつる星しづく
○地を戀うて戀うて飛び下る星一つ

黑潮

○流れ星黑き水面に魚躍る
○大空に流る雁射るか流れ星

珈琲園が出來るまで

『上』

淵兒

その樹數は九億本を超え、年産八百餘萬アローバス、世界に於ける珈琲界の王者として押しも押されもせぬ地位を贏ち得たサンパウロ州の珈琲園、足一歩田舍に踏み出せば山に谷に野に丘に、井然として碁盤の目のやう行儀よく植付けられた濃綠色の海は、何時頃からどんな風にして聖州に入り込んで來たのであらうか。瑞穗國を以て自ら任じ三千年の長い歴史を有すてふ故國の水田が、今も尚三角に菱形に五角に八角に仕鰐もなく小さく仕切られ、漸く弱々しいアロイスの粒を生み出すのに引較べて見る。一方は生氣潑溂として何者をも凌がねば止まない青春の氣慨あるに引き換え、他方は疲勞の極喘々馬として纔のに其餘命をつなぎ居る老朽の貌。何れもそれを國の命と頼むものながら如何なれば斯くもコントラストの皮肉なるよ。吾等は聖州の珈琲を想ふとき何時も此對比が念頭に泛ぶ。

珈琲樹が聖州に移植された最初の場所はジュンジャイ郡であつた。間もなくカムピーナス郡にも試みられたがこれは農家が該樹栽培に對する知識と興味が薄かつたので見事失敗に終つた併しながら其後やうやく珈琲栽培の馬鹿にならないことが認められ州西北部地方に段々持て囃されるやうになつたのを見ると金儲にかけては蟇もナンツ屋へ頂けるてふカムピーナス郡住民の食指大いに動き再び之が栽培を開始したものだ。然るに此度は利に敏い彼等のことであるから前から相當の準備をして掛つたので成績は前年に比較にならぬ程良好であつたので自然農家の注意をひき此處に大々的な栽培が行はれ、始めて珈琲園と云ふものが生れたのであつた。爾來他州のもの孰れも之に倣ひ幾許もなく珈琲の聖州として農界に所角を現はすに至つた。

何故に斯くも迅速に珈琲栽培が聖州に發達したか。彼等自身にも眞黑になつて働いたのかと云ふと決してさうでない。彼等の家には亞弗利加から遥々輸入された黑人のど隷があつた。手枷の皇帝はど隷解放令を發布した後も隷人の申譯の心配を忘れらまつた。

▲甘いカフエーの饗應に預つた他は同僚と一臺のガタ馬車にマラと共に積み込まれて會社の農場へ送られた。會社の農事試驗場だもの恐らく立派に整理されてゐることだらう。植民のうち何所に居る誰が來ても一目瞭然ちやあんと其地に適する作物が割り植民を滿足させるやうに設備されてゐることだらうと何時ぞや參觀した西カ原の試驗場を想像してゐた俺は、大木を伐り倒して燒いたばかりの眞ッ黑氣なる畑？）を指してこれがさうだよと教へられた時には『なあるほど植民地のやうは何でも彼でも違つたものだ』とすつかり恐れ入つちまつた。

▲農場主任と申す人は痩せて十二分に反ッ歯の妙を体得した仁だつたがそれが又無類の無愛嬌者で、どうしてい、やら知らない俺達は大きに間誤ついたものだ。それでも仕事の要領だけは比較的叮寧に教へてくれたので指圖された通り山へ這入ちゃ又は仕事を怠けたりする者がなつたなぞ之ッ嗅がす最良最大の懲戒の奥の手は十字架の血でも觀音菩薩の御光でもなかつた。

「おイ、ふざけるない、カムピーナスへ賣つちまふぜ」

のただ一言で手ぐ先生縮み上つて震え父と再び繰り返さなかつたと云ふのを聞いた丈でカムピーナスの奴隷虐待の程度がどんなであつたか推し測られやう。

▲寒い物置小屋の一夜は何所かで鳴く鶏の僻さうな聲と共に明けた。俺は寢足らぬ眼にも何かしら急き立てられるやうな迫壓を感じて、漸くそれと覺え始めたらしい毛布のぬくもりに殘り惜し氣な視線を抛げつゝもむくり跳ね起きた。其拍子にカマの脚が四十五度角に傾いて一方の端り外れベシャンコに潰れちまつた。心配の餘の窓を開けて見たら何のことはない前一八八〇年以降ファゼンデイロには北部地方から漸次テーラロシヤとして有名なパンニャロンからリベロンプレート方面へ移轉し蒼々に奴隷を虐使して現在見るやうな立派な珈琲園の基礎を築いたのである。

斯くして耕主の冷ひらい。斯くして耕主の逆ふは兎り角も聖州を今日のごとしめた最大なる動世紀末の代物でンツと置いても遠からぬ中に同樣の境涯に逢着すそらしい運命を有つてるのを認めてウハ、と笑つたなりさきの皇帝はど隷解放令を發布した後も隷人の申譯の心配を忘れらまつた。

▲甘いカフエーの饗應に預つた他は同僚と一臺のガタ馬車にマラと共に積み込まれて會社の農場へ送られた。會社の農事試驗場だもの恐らく立派に整理されてゐることだらう。植民のうち何所に居る誰が來ても一目瞭然ちやあんと其地に適する作物が割り植民を滿足させるやうに設備されてゐることだらうと何時ぞや參觀した西カ原の試驗場を想像してゐた俺は、大木を伐り倒して燒いたばかりの眞ッ黑氣なる畑？）を指してこれがさうだよと教へられた時には『なあるほど植民地のやうは何でも彼でも違つたものだ』とすつかり恐れ入つちまつた。

▲農場主任と申す人は痩せて十二分に反ッ歯の妙を体得した仁だつたがそれが又無類の無愛嬌者で、どうしてい、やら知らない俺達は大きに間誤ついたものだ。それでも仕事の要領だけは比較的叮寧に教へてくれたので指圖された通り山へ這入ちゃ又は仕事を怠けたりする者がなつたなぞ之ッ嗅がす最良最大の懲戒の奥の手は十字架の血でも觀音菩薩の御光でもなかつた。

「おイ、ふざけるない、カムピーナスへ賣つちまふぜ」

のただ一言で手ぐ先生縮み上つて震え父と再び繰り返さなかつたと云ふのを聞いた丈でカムピーナスの奴隷虐待の程度がどんなであつたか推し測られやう。

▲寒い物置小屋の一夜は何所かで鳴く鶏の僻さうな聲と共に明けた。俺は寢足らぬ眼にも何かしら急き立てられるやうな迫壓

李さん物語

（五）　Z生記

（つづく）

父堀内市郎儀永々病氣の處養生相不叶本月二十六日午後三時死亡致候に付き翌廿七日午後二時オウリンニヨス其同墓地へ埋葬仕候間此段生前厚知諸達に謹告仕候

尚葬儀に際しては御多忙中御會葬下さる且つ多大な香典に預り有難く感謝致し候

大正十四年五月二十七日

ソロカバナ線オウリンニヨス　長野縣人　友治

男友人

岡上與之助　中曾根平兵衛　中村号治　伊藤今朝次郎　村岡信　福戸久一　園原千鶴　關常一　小島久吉　本島儀男　植村達造　勝井鶴雄　外二名

旭旅館其營主なりし加藤廣三郎事病氣の處藥石其効なく遂に去る五月二十二日午前三時死亡仕り同日アラサ墓地に埋葬仕候に付此段生前厚知諸達に謹告候

追て葬送の際は御多忙中にも不拘御會葬に預り且多大なる御香花を頂戴仕り御厚志難有奉深謝候

大正十四年五月廿六日

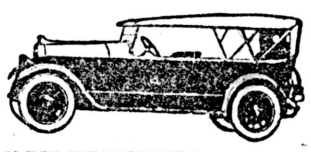
元共同者知人總代

後妻　藤廣次郎
秋田桑三郎
同　寺次郎
山田榮
後藤儀右衛門
後藤清蔵
後藤健重
長谷川鐵次郎
西山武
上田重
猪村弓三
飼義松
金竹九郎
永川削花子

聖公會
毎日曜日
午前九時半禮拜說教
午後二時　日曜學校
日本人基督教會
牧師　伊藤八十二
教會講習所、コンデ街二三番二階
毎水曜日午後八時
郵函二八七八番

◆農產物仲買商◆
噴霧器ベルデバリス
アルセリコ、サルバドール等の取次販賣を致し
岡島仁郎
セ、セーザル驛
郵函、十四番

自働車業
Garage Congresso
Praça João Mendes
Telephone Central 81



ホテルたすけ
オそん
麻州
カンポグランデ驛
宮平市榮

測量、製圖、
土地調査、
道路工事請負並設計
其他土木に關する一切の御求めに應じ申し候
土木技師　野村秀吉
ノコエステ線
リンス町　郵函一七九

Rua B. de Carvalho No. 5
Telephone No. 156 BAURÚ
今度上記の場所に於て再び旅館開業仕り候間倍舊の御贔負賜はり度奉懇願候
舊ホテルコングレソ
澤尾ホテル
バウル北西驛前
電話……一五六

日光館
榮門松
サントス市プラサ、デ、ジヨゼボニファシオ五十一

食料品及雜貨販賣
歸國者御用達
上原商店
サントス港ラルゴ、デ、セッテセッテンブロ十六
電話　二〇〇八

HOTEL USHIHO
Rua Rangel Pestana, 48
SANTOS
御取扱は懇ろ叮寧個村堅は御註文に應じ御調理致します
旅館潮
館主　前田吉太郎
サントス港
（ランゲルペスターナ街四八番）
電話　一九二四　郵函　三二八

削節
鹽辛魚
K
三共商會
發賣元　サントス市ルア、ゼナドルダンタス五十三番
電話　セントラール　三〇五四番
カイシヤ　三二八番

◆雜報◆

◉八百の新同胞

特別列車で眞夜中出發

大阪商船の巨船ハワイ丸は新移民八百十六名を搭載して去る三十一日午後四時サントスに着聖一日聖市收容所に入つた、折柄收容所では革命騒動に關係した囚はれの軍人やら市民やらで表の二棟は全部閉がつてゐる所へハワイ丸より一日早くオーストリア移民六百餘名が先着して居たが所長フエラエス氏は目下農務次官代理で本省詰めの爲めピーザ氏が臨時所長として采配を揮つて居るがモウ來月は革命戰爭の一週期になるので何時捕虜を置いておき收容所を攻めて來るかも知れぬ移民は一刻も早く耕地へ送り出さねばと命令し三日移民の荷物が着くと共に係員入雲に成つて約二千の荷物を檢査し四日午前一時の特別列車で耕地へ送つて仕舞つた、今回は大多數であつたに拘らず比較的事故が少く航海中三人死んで三人生れたから差引なく收容所内で糞便の檢査だけが新たに殖えた而倒でこれには海興の係員も閉口、何れも鼻を摘みおれりと尚今回の移民には別嬪が少しも居らず何れも山芋まがひのヘチャばかりの其代り如何にも耕地で働けそうな頑丈な連中だから伯國の殺人が見たら滿足に思ふだらふと

◉海興社長歸聖

奥地視察中の仝氏は去三日朝歸聖したるが黒河丶は早尾書記生の肝イリで市長其他に會見し例の日本移民反對の議員ジミアンファアリア氏とも會見したりとそれよりアニコーマス耕地に行きたるが黒河よりは伯人記者二名同行しジアボチカバルの伯人有妾を持つことはケシカラぬ』と自志家を請待して茶會を催したる分のことはソッチのけて人見得上耕地小學校生徒の餘興芝居なを切つた所、若造フンガイ仙吉どを催し外人連大滿足なりしと氏は耕地内青年の爲めに約一時間に亘つて講演しなるが演說はお手のものとて中々上手何れも感服傾聽したりと、それよりカタンゾーバに出で、同地迄出迎へ

が承知せず『オイ若い者茲を何所だと思つてるかフザけた眞似をするな』と威猛高になつたのしてのけたがお札の御利益もなくどう〳〵サンタカーザで年貢の納め仕舞ひ、地獄へ行くか極樂へ行くかは六道の辻丶待つて

◉妻妾兼帶大見得を切る

先頃妾丈けを歸らせ今度自身だけ北米經由で歸り後の船で本妻を歸らきうとしてゐる横濱の男工藤仙吉は首尾よく當地總領事館で旅券の下附を得たが米國領事館の査證を受けず去月三日英船ボルテーア號に乘込みリオ迄行き同地米國領事の査證を得やうとした所管轄ちがひで駄目、サントス迄舞戻つて同樣願出たる所これも駄目、更らにサンパウロに戻り某日本婦人の周旋でヤットのこと査證だけは取れたこれより先仙吉の相棒某醫士がハワイ丸で來伯パラナ州水野龍氏方から若い者を出迎に寄越してあつたが旅程潮で水野翁のことから仙吉と若者との間に大喧嘩が持上り『日蓮を擔ぎ天照皇大神宮を信する七十に近い者が妾を持つことはケシカラぬ』と自分のことはソッチのけて人見得を切つた所、若造フンガイ仙吉を打殺しかねまい勢ひに仙吉が消化かへると今度は宿屋の亭主なしに香典として貸金棒引竹十郎も生前は散々よからぬことを

鐵砲でも持つて來い』と力み出すので手が付けられず折柄泊り合せた井出三郎氏等も大に手古擂りたりゝは何所迄も手數の掛る男である

◉日本倶樂部の底拔騒ぎ　一日午後七時から日本綿花の喜羽氏送別のスキ燒會ノ日本倶樂部で催され元氣の連中だけ十二人で角ビン四五本に鶏を何八羽平げる等文字通りの牛飲馬食で大メートルを揚げた上テカンショ

ルでは到る所散々の体たらくであつた無錢旅行の管野力夫もシンガポールで瓜哇では存外モテる模樣にて此頃市内某氏への通信によれば瓜哇では領事や三井支店長など在留有力者が擧つて歡迎し盛餐を供した上『伯國に於ける田付大使の活動振り』といふ長講演一席を拜聽に及んだ由、世の中は廣いもの決して悲觀するに及ばず

◉お札の竹年貢納め

膽チフスを病み一時助かつた柳澤竹一郎は餘後の養生を怠つた爲め又候重態となり先月末サントス市のサンタカーザに入院中の所去二十八日遂に死去した、月は替れど四月二十八日には女房が死んだ竹十郎の死ぬる一週間前に緣付いてゐた娘おなには事情あつて離緣となつた由竹十郎には此外子供が四人あつて何れも病氣やら貧困やらで引續きサンタカーザの厄介になつてをる由なるが竹十郎は兎に角子供が可愛想だとて同情する者が香典を集めて廻つたと竹十郎には生前イグアッペ方面、サンパウロ前イグアッペ方面へ出迎へ

◉芦澤農學士の動靜　先頃パラナ州へ乘り込んだ仝氏はどう因緣る陽行たものかリオの大使館の手を經て更らに三千里の追加

日午後七時から日本綿花の喜羽氏送別のスキ燒會ノ日本倶樂部で催され元氣の連中だけ十二人角ビン四五本に鶏を何八羽平げる等文字通りの牛飲馬食で大メートルを揚げた上テカンショ

ルでは到る所散々の体たらくであつた無錢旅行の管野力夫もシンガポールで瓜哇では存外モテる模樣にて此頃市内某氏への通信によれば瓜哇では領事や三井支店長など在留有力者が擧つて歡迎し盛餐を供した上『伯國に於ける田付大使の活動振り』といふ長講演一席を拜聽に及んだ由、世の中は廣いもの決して悲觀するに及ばず

◉お札の竹年貢納め

膽チフスを病み一時助かつた柳澤竹一郎は餘後の養生を怠つた爲め又候重態となり先月末サントス市のサンタカーザに入院中の所去二十八日遂に死去した、月は替れど四月二十八日には女房が死んだ竹十郎の死ぬる一週間前に緣付いてゐた娘おなには事情あつて離緣となつた由竹十郎には此外子供が四人あつて何れも病氣やら貧困やらで引續きサンタカーザの厄介になつてをる由なるが竹十郎は兎に角子供が可愛想だとて同情する者が香典を集めて廻つたと竹十郎には生前イグアッペ方面、サンパウロ前イグアッペ方面へ出迎へ

綿種子販賣

此たび總領事館の御盡力に依り州農務省の許可を得左記四種の棉種子を販賣致すことゝ相成候儘多少に不拘御用命願上候

▲種子は種類により厳に之を區別し硝子壜に入れ當局の消毒檢査を受けたもの　▲値段は仕拂込しキロに付一ミル二百

Russel-Big Ball, Cleaveland-Big Ball
Nova-Paulista, Fino-bean

ドラード線タバチンガ驛　西田逸二郎
Est. Tabatinga　L. Douradense

Hachiya & Irmãos
Importação e Exportação

本店　リオ、デ、ジヤネロ　テオフヰロオトニ　八五
支店　サンパウロ市　セナドルフエージョ二十二　電話……（せんだる）五二六七　郵函……二六七〇

蜂谷兄弟商會

商況

聖市商品取引所最近調

米（特等）	六〇キロ一〇八、〇〇〇
〃（全最上）	一〇〇、〇〇〇
〃（仝上等）	九〇、〇〇〇
〃（仝並等）	八五、〇〇〇
〃（特上）	〇〇、〇〇〇
〃（特上）	〇〇〇、〇〇〇
〃（全最上）	〇〇〇、〇〇〇
〃（仝上）	〇〇、〇〇〇
〃（仝並）	〇〇、〇〇〇

◉爲替

正金リオ支店六月三日郷里送金建相場三針九七〇

謹告

來る六月八日開催の筈に有之候野會第二回講習會は既に出席者に對し一々御通知申上置候通り講師諸彦の都合により八月三日以向一週間と決定相成候間此段御通知申上候

大正一四年五月廿九日

在伯日本人同仁會

出席者各位

ハクノ米

△極上等のイグアッペ米を
ソロカバナ線及パウル方面へ御世話致します
△見本を持つて契約に上ります
△米入用、來いとの葉書一本頂けば尚結構

志賀伊之助
Cabralia　L. Paulista

◆當社貸付移殖民諸君へ◆

本月初め本年一月末日迄の貸付金請求計算書を發送致しました。

近頃は爲替相場も大分良くなりましたから此際多少なりと是非お拂込下さい、そうでないと後でめんどうが起ります。

他轉された場合は直ぐ地名、驛名、耕地植民地名又は郵函番號等を詳記してご通知下さい。以上

大正十四年二月

海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa 1082

ノロエステ線土地賣却

一、位置　ノロエステ線バクリー、コーヴエロ、ルッサンヴキヲ、マッシャード●デ●メーロの各驛を上チ内に有し總面積五万アルクレス下はチエラ河より上山脈地に到る、低地三百米突より高チ五百五十米突迄チは上院議員ロドルフオ●ミランダ氏及仝息下院議員イス●ミランダ氏の方にしてチ

二、地味　最良肥沃にして珈琲、穀物類、養豚、牧畜に適當なるチにてパンタリヨ、オセーロンヤンガーダ、フイゲーラフー肥沃を證據立つ

三、地割　一區一アルクレスを最少限度として幾千アルクレスにても御望みに應じ御視察の上御申込次第拙者實地に於て分割致します。

四、視察　の際は毎アラサツーバ驛にて御物所御動向下されば　般御便宜取計ふべく當市より自動車迄あり土地内四方を通すれば御希望の者御案内申す

五、支拂　高低の差に依て値格一定せず初年入殖と同時に三分一及年賦殘額一二ヶ年拂仕考に應ず

六、將來の發展　ノロエステ保絲課にてアラサツーバ驛より山脈線に變更する設計ありて其變更線は本地内を通過して將來マトクロッソ州迄延化と共に農産物の輸出に最も有望の地點にて

七、計畫　イ地は小生ロドルフ●ミランダ氏よりも直接分譲其他道路一般土木事務引き受け居れば職權上全般の責任を負ひます御視察の上多少に拘らず御求めの程願上げます御照着後下れば早速詳細說明測量濟の地圖同封して御送附申し上ます

▲事務所　ノロエステ線ルサンヴイラ驛拾三基米
土木主任技師　林田鎭雄
倉支配代理人　SHIZUO HAYASHIDA
Est. Lussanvira　L. Noroeste

第四二五號　日曜　金曜日　五月六日　四百四十五年

Nippak - Shimbun

5 de Junho de 1925 N.425

斑鳩平次

斯波南史講演

第二十三席

平次救駒根木奥方之難

△「ウム眞に……オヤ〳〵あれぢや叶はねいな」と云つてるうちらう……コン娘や娘「ハイお母さに掏摸が奥さんを左右にはさんで、一人は左の方に附添うてブラ〳〵行くうちに、いま一人の同類が向方から來るなりドッと奥さんに突き當つたから、奥さんはヨロ〳〵とよろめきながら右の掏摸に倒れかゝつた、すると右に居つた奴が○「オイ何っするんだ」といふなりハッと突きまするとゝ、奥さんはまたもや左の方へヒョコ〳〵ッと寄り掛つてくる、その虚に乘じて左に居つた掏摸が奥さんの帶の間に在る財布を取り、背後の年期小僧のやうな風躰をして居る奴へ渡しました、すると其奴がおのれの背中へ財布を入れ、その儘向方へ何喰はぬ顔でサッサと行つてしまふ、此方は奥さんが何も其樣なことは存じませぬから漸く踏止つて、奥「これは失禮いたしました」とこれまた向方へ行くと云ふ樣、それを眺めた平次は、オヤッ酷いことをしやがるゝ、づか〳〵と戸外へ飛び出すが早いか、素知らぬ面で行く年期小僧のやうな奴の横面をイヤと云ふほど一つ擲りつけました、アッと云ふなり眼をパチ〳〵さして驚いて居る、その間に平次は其奴の背中へ手を入れ例の財布を取つておのれの懐中へ納め、漸つと氣がつく掏摸の襟首を摑んで、ピシャリ投げつけまして、その儘に呉服屋重兵衛の宅へ飛込みました、此方は投附けられて「生懸命起き上るが早いか、タッ〳〵と逃げ出してしまひました、平次は彼の奥さんの前へ參り平「エヽ奥さん」奥「ハイ〳〵私でございますえ」か平「ハイ貴女でございます、一寸お尋ね致しますが、貴女は何か紛失したものか、或は奪られなすつたと云ふやうなもの」はございませぬか」奥「イヽエ何も別に私は……」ヒョイト帶の間に手を入れて見て、奥「アラッ……コリヤヤア、何うしたことであやれば、一應檢めさして戴きさ」奥「ハイお母さまで御存知ないかえ」娘「お母樣が持つてお出でになりました」奥「マヽ夫れが無いのだヨ」「母子諸共滅中袂をさがして驚いて居ります、平次はにつこり笑ひながら、平「モシ〳〵その紛失した財布といふのは此の品でございませう」と例の財布を出して見せまするとゝ、奥「ハイ如何にも其の品に相違ございませぬ」して其の品を貴方がどうして持つてお居でになりまするので……」平「いや御不審は御道理……實は先刻貴女へ突當つた奴が掏摸でございまする」奥「ソーッ」平「サア彼奴は巾着切りで、お前さんの財布を奪つたやつを私が回復したのでございますから上げませう」奥「マア夫れは〳〵何うも有難う存じまする」と財布を受取りながらその儘行かうと致しますから平次「アヽモーシ」奥さん、一寸待つて下さりませ成程お返し申せば貴方の物でございますから決して私は兎や角う申しは致しませぬが、何うも一時でも貴女のものを私が懐に納れたものでございますから、何うもその儘で歸つて戴いてはお歸りになつてから金子が足りないとか、何とか云ふやうなことがあつては、私が氣が惡うございます、萬一お歸りになつてトういふやうなことがあるささ開いてござる、日本一の劍客者で駒木根八兵衛友房先生といふ九州の大天狗といふくらゐのお方で、江戸三十六道場あるその中での四繕をして居らつしやるのである。

日本人諸君におなじみの

カフエ あでりの

洋酒各種、茶、レイテ

聖市プラサジョアンメンデス

流星の話

（上）

獨り星

秋から冬にかけて空は澄み渡つて、星がながめるにいとふさはしい時である。殊にこれかも流星のよく飛ぶ時であるから流星のことに就いて少しばかり考へて見よう。

月のないよく晴れた夜など、空をながめて居ると、きら〳〵と輝く星の間を長く尾を曳いて飛ぶ星を少しの間にでも一つか二つは見る。そして『アヽ飛んだ！』といつて居る間に早姿は消えて行く。

流星は昔から『飛び星』『ぬけ星』などと呼ばれて一般の人々にもよく知られて居るが、どうして星が飛ぶかといふことについては餘りに知られてゐない樣である。

ある夏の夕方、木星が一番星として南の空に見え出して間もない頃、一つの流星が木星をかすめて飛んだ。これを眺めて村人は、あゝ變事の前兆であると信じて、氏神に集り農厄除いのお祈りを捧げたといふ傳說めいた話はよく聞かされたものである。これなどは勿論一種の迷信に過ぎない。

◆◆◆◆◆

流星と隕石

地球やその他の惑星、彗星が太陽の周圍をある定まつた軌道によつて運行してゐるが、これ以外に姿に見えないが小さな物質が同じ樣に動いて居る。たまたまこれらの小さな物質が地球に近づいた爲に、地球の引力に引きつけられて地球に突進して來る。その時地球を取りまく空氣の層を非常な速さで貫くので、摩擦に依つて熱を生じ光を發し初めて吾々に流星として眼にうつるのである。

Fujisaki & CO.

Rua São Bento, 68-A

Tel. Central—2788

Caixa, 344 São Paulo

日本雜貨

本店 リオデジャネイロ

支店 ペルナンブーコ

藤崎商會

サンパウロ、支店

ルア、サンベント六八。A

Dr. Takaoka

Medico e Operador

師醫

診察時間午後三時より六時迄

高岡專太郎

聖市 ファグンデス街八

電話 セントラル 四一八〇

OSAKA SHOSEN KAISHA

發着廣告

日本へ ぱなま丸 リオ發六月十四日 サントス發六月十一日

日本より めきしこ丸 リオ着七月十二日 サントス着七月十四日

詳細は左記へ御照會下され度候

Antunes dos Santos e comp.

Rua José Bonifacio 17 S. Paulo

Rua do Commercio, 84 Santos

Wilson Sons & Co Ltd

Av.Rio Branco 17 Rio

御旅館常盤

館主 石原桂造

聖市コンデ、デ、サルゼーダス 四一

電話 セントラル 六一七三

▲撞球場、碁・將棋其他娯樂設備のり

一郵函 一八五〇

Elixir 914

GALVÃO & Cia.

Av.S. João, 145 S. Paulo

▲本劑は黴毒病唯一の科學的血精劑です。

△黴毒性リューマチスに惱む人、流産の辭ある婦人は本劑數瓶を試みなさい直ちに効驗があります其他ノエリーダ、癤瘡、黴毒性毛脫け、潰瘍、ハゲ等諸病にお困りの方は今日から本劑をお用ひあれ。

△本劑には砒素も沃化物も含んでは居ません。服藥の爲め胃腸を害ひ齒を痛めの其他身躰を損傷する樣なことは決してなく自然的に血を淨め內臟の機能を整える効能があります。安心して服用に向きます。

▲婦里送金▲

一、御送金の伯貨は當店にて受取り當日の爲替相場にて日本金に換算可致候

二、日本內地郵便爲替料、書留料其他總て當事に於て負擔致し即金無手數料にて御郷里受取人へ送り屆け申上候

三、金子はコンパロール、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶は横濱正金銀行勵定としてパンココンメルシアレ、スタード、デ、サンウロ又は御便宜の方はパンコノロエステ、ド、エスタード、デ、サンパウロへ御拂込被下ても差支へ無之候

四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度候

預金

邦貨定期預金利息 六月以上年六分

（六ヶ月以上年四分五厘

全国貨全

壹ヶ年以上年五分）

伯貨當座預金（小口）……年四分

預送金用紙は御請求次第直に御送り可致

不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候

間申込之際最寄郵便局御指定相成候ばば

御便宜に有之候

敬具

リオ、デ、ジャ子イロ

横濱正金銀行 リオ支店

THE YOKOHAMA SPCIE BANK, LTD

Rua da Candelaria No. 23

Caixa No. 380

RIO DE JANEIRO

キリトリ

手紙ノ

ヤエニハ

ルマシ

FERNANDO HAKRADT Co

Rua de S. Bento, 33

2 andar sala 7

Caixa, 948 São Paulo,

肥料 肥料

作物に肥料は一番大切です、弊店の肥料は獨逸式で羊、綿、野菜、珈琲、ミリョ等夫々別の肥料を差上ます、品物は極上有効です日本人諸君には特に御便宜を計ります

聖市 ルアサンベント三十三番二階七號室

カイシヤ 九四八

フエルナンドハツクラト商會

▲黴毒根切妙藥▲

（國內到る處の信用ある藥店にあり）

（一九一六年二月二十一日附衛生局認可）